

(3) 県負担・補助率の考え方

補助率 定額、1/2以内

(4) 類似事業の有無

有 (森林整備地域活動支援事業費補助金)

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	6,918	地域協議会の実施する森林の集約化及び実証に対する支援
合計	6,918	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4期岐阜県森林づくり基本計画

2 林業・木材産業の振興

(2) DXの推進による林業・木材産業改革

(イ) 木材の安定供給と森林所有者への利益還元

(2) 国・他県の状況

林野庁において、R7年度当初予算で新規事業化がされており、各都道府県が活用を予定している。

(3) 後年度の財政負担

令和8年度まで支援を継続予定

(4) 事業主体及びその妥当性

1) 事業主体：地域協議会

2) 妥当性：国事業（森林の集約化モデル地域実証事業）に基づくものであり、事業主体として妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

地域における森林の集約化を促進し、第4期岐阜県森林づくり基本計画終了年度の令和8年度に、間伐実施面積9,600ha、木材生産量65万m³を実現する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R5)	R5年度 実績	R6年度 目標	R7年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①間伐実施面積 (ha)	5,861	5,861	9,600	9,600	9,600	61%
②木材生産量 (千m ³)	599	599	624	638	650	92%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和5年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和6年度	<p>令和7年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 森林の集約化が十分に進んでいないことにより、路網開設や森林整備、山地災害発生時の早期復旧に支障をきたす場合がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 森林の集約化の一層の促進に向け、今後も支援を継続する。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	【〇〇課】